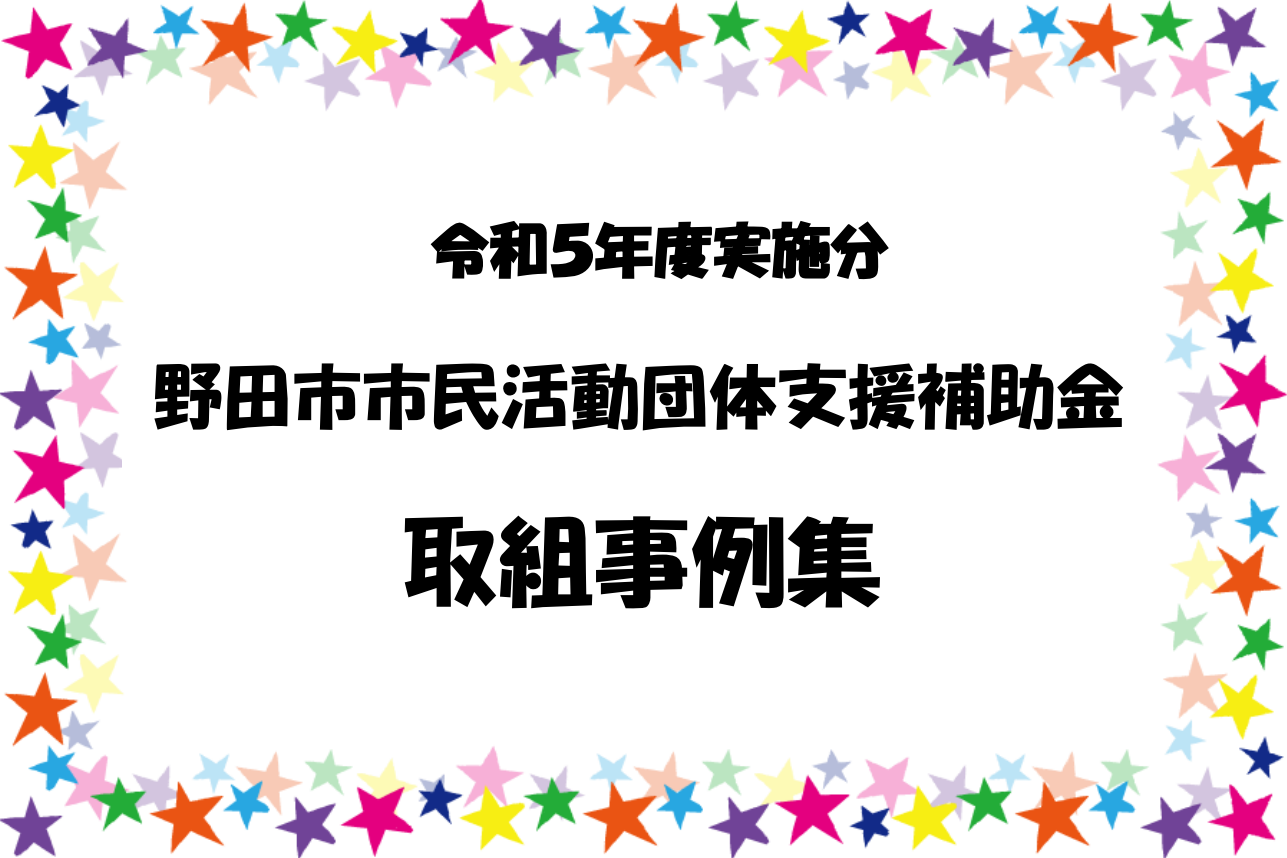




令和5年度実施分 野田市市民活動団体支援補助金 取組事例集

野田市市民活動団体支援補助金は、市民の積極的な参加によるまちづくりの進展に寄与することを目的に、NPO法人及びボランティア団体等の市民活動団体の「組織の運営又は自立の強化を図る取組」や「事業の発展又は組織の体制の強化を図る取組」に対し、平成29年度に創設されました。

本事例集は、令和5年度に実施した市民活動団体の協力を得て作成しました。

野田市 市民生活部 市民生活課

令和6年8月 発行

目 次

(1) 市民活動団体支援補助金について	P 1
(2) 対象団体の要件	P 1
(3) 補助金の種類等	P 2
(4) 令和5年度交付団体の取組状況	P 3
1) 組織基盤強化支援	P 4
①千葉PECSサークル	P 4
②野田スクエアダンスクラブ	P 5
③マミック ウィンド	P 6
④ラムネのビー玉	P 7
2) 事業発展支援	P 8
①認定NPO法人東葛後見人の会野田支部	P 8
②三線グループ「かなさんど」	P 9
③のだスポレクファミリークラブ	P 10
(5) これまでの交付実績	P 11~18

（１）市民活動団体支援補助金について

NPO法人及びボランティア団体等の市民活動団体（以下「市民活動団体」という。）の組織の運営や自立の強化を図る取組及び事業の発展や組織の体制の強化を図る取組に要する経費に対して補助金を交付するものです。

（２）対象団体の要件

① 補助金の交付対象となる市民活動団体は、次のいずれにも該当する団体です。

- ・ 野田市市民活動支援センターの登録団体であること。
- ・ 市内に事務所又は活動の場を有すること。
- ・ 構成員が５人以上であること。
- ・ 団体の運営に関する定款又は規約を定めていること。
- ・ 「組織基盤強化支援の補助」にあつては設立後５年未満の団体、「事業発展支援の補助」にあつては設立後５年以上の団体であること。
（２ページに記載の「（３）補助金の種類等」参照）

② 次のいずれかに該当する市民活動団体は、補助金の交付の対象になりません。

- ・ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とする団体。
- ・ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とする団体。
- ・ 特定の公職（公職選挙法（昭和２５年法律第１００号）第３条に規定する公職をいう。以下同じ。）の候補者（当該候補者になろうとする者を含む。）若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする団体。
- ・ 補助金の交付を申請する年度にこの補助金以外に本市又は国若しくは他の地方公共団体から補助金の交付その他金銭の給付を受ける団体。

(3) 補助金の種類等

補助金の種類は、【組織基盤強化支援】と【事業発展支援】の2種類になります。

補助金の種類	組織基盤強化支援	事業発展支援
補助金額	10万円以内	20万円以内
補助率	10分の9以内	10分の8以内
目的	組織の運営又は自立の強化を図る取組に対する支援	事業の発展又は組織の体制の強化を図る取組に対する支援
対象団体 [※]	設立してから5年未満の団体	設立後5年以上の団体
交付回数	1団体1回までとし、3年を限度として継続申請できます。 ただし、1年ごとに書類審査が必要です。	新たな内容であれば1団体あたり3回まで交付します。 ただし、2回目以降の申請はそれぞれ最低3年後以降とします。
補助対象経費	・ 会員の拡大に要する経費 ・ 人材の育成に要する経費 ・ 市民活動に必要な備品の購入に要する経費 ・ 組織の運営に要する経費 ・ その他組織の運営又は自立の強化を図るため市長が必要と認める経費	・ 会員の拡大に要する経費 ・ 人材の育成に要する経費 ・ 市民活動に必要な備品の購入に要する経費 ・ 組織の運営に要する経費 ・ その他事業の発展又は組織の体制の強化を図るため市長が必要と認める経費

※令和5年度分交付対象団体の基準日は令和5年4月1日です。

(4) 令和5年度交付団体の取組状況

■組織基盤強化支援（設立5年未満の団体が対象）

交付決定団体		取組内容	補助金額
継続 4年目 (最終 年度) ※	千葉PECSサークル	PECSの講演会による啓発活動 (令和2年度未実施事業分上限額 38,000 円)	38,000 円
	野田スクエアダンス クラブ	クラブ員を増やすためのスクエアダンス講 習会の開催。補助事業の一部縮小により清 算で減額となりました。 (令和2年度未実施事業分上限額 100,000 円)	96,750 円
継続 3年目 (最終 年度)	マミック ウィンド	合奏曲のレパートリーを広げるための楽器 (電子パーカッション) の購入	100,000 円
	ラムネのビー玉	不登校の子どもの居場所づくりやいたずら 工房、みんなの食堂開催に係る経費	100,000 円
小 計			334,750 円

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、野田市市民活動団体支援補助金交付規則附則
第2項に基づき、補助期間の最終年度が令和4年度から令和5年度に変更となっています。

■事業発展支援（設立5年以上の団体が対象）

交付決定団体		取組内容	補助金額
認定NPO法人 東葛後見人の会野田支部		各種講演会等で利用するパソコン、プロジェ クター等の購入	186,000 円
三線グループ「かなさんど」		活動の幅を広げるためのキーボードアンプや 太鼓の購入、演奏体験を通しての会員の拡大 のための三線の購入及びイベント会場での団 体のPR等のためのTシャツの購入	198,000 円
のだスポレクファミリー クラブ		会員拡大や現会員の技術の向上を図るための 卓球スクールの開催	139,714 円
小 計			523,714 円

合 計			858,464 円
-----	--	--	-----------

1) 組織基盤強化支援

①千葉 PECS サークル（継続4年目）＜令和2年度採択＞

代 表 者	永田 洋	担 当 者	永田 洋	
連 絡 先	080-6553-4020 (代表者) rsc77698@nifty.com (代表者)			
設立年月日	平成 29 年 4 月 1 日	会 員 数	20 人	
入 会 資 格	自閉症スペクトラム症の児童及び成人の方への コミュニケーションを学びたい方			
活 動 内 容	・年に 4、5 回主に中央公民館にて勉強会を開催しています。 ・PECS(Picture Exchange Communication System) を使った絵カード交換式 コミュニケーションを学びます。 ・年に 1 回程度、講師を招聘して研修会を開催します。			
ホームページ	—			
主な活動地域	市内全域及び近隣市			
活 動 分 類	主な活動	保健・医療・福祉		
	従とする活動	社会教育／人権の擁護・平和推進／子どもの健全育成		

令和5年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実 施 内 容	補助金額
令和2年度	ペクスカード普及研修会の開催のためのプロジェクター等の購入、講師謝礼 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部実施できませんでした。 このため、市補助金交付規則附則第2項に基づき、令和5年度までの事業期間となりました。	62,000 円
令和3年度	研修会や講演会による啓発活動及びスクリーンの購入	100,000 円
令和4年度	PECS の研修会や講演会による啓発活動及び実践用のタブレットの購入	100,000 円
令和4年度	PECS の講演会による啓発活動（令和2年度未実施事業分上限額 38,000 円）	38,000 円

- ・令和5年度は PECS を日本で初めて紹介をした児童精神科医の門眞一郎先生に滋賀県からお越し頂き、講演会を開催することが出来ました。
- ・市内の自閉スペクトラム症を持っている子供の保護者や福祉関係者や学校の先生が講演会に参加され、幅広い層に情報提供をすることが出来ました。
- ・市外から東京都や埼玉県から講演会に参加された方もおり、野田市以外でも P E C S に関する興味関心が高まっていると感じました。

《実施した取組の写真》

日時：令和5年11月19日（日）13:00～16:00

場所：あすなろ職業指導所体育館

＜門眞一郎先生講演会の様子＞



1) 組織基盤強化支援

②野田スクエアダンスクラブ（継続4年目）〈令和2年度採択〉

代 表 者	榊原 節子	担 当	榊原 節子	
連 絡 先	080-5178-9135 (代表者) spyg65a9@festa.ocn.ne.jp (代表者)			
設立年月日	平成31年 1月14日	会 員	6人	
入 会 資 格	①野田スクエアダンスクラブの初心者講習会を終了した者 ②初心者講習会を終了したクラブの代表者から移籍要請を受け当クラブの運営委員会で承認した者			
活 動 内 容	・本会は、アメリカンスクエアダンスを通じて健康維持、アンチエイジング、脳トレ、認知症対策、友人作り、楽しさの共有の取り組みにより、平和な社会調和に貢献する。 ・また、普及に努め、国内外の愛好者相互の親睦と他世代間の交流を図る。			
ホームページ	—			
主な活動地域	市内全域及び近隣市			
活 動 分 類	主な活動	学術・文化・芸術・スポーツ		
	従とする活動	—		

令和5年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実 施 内 容	補助金額
令和2年度	(スクエアダンス講習会開催のための講師謝礼) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できませんでした。 このため、市補助金交付規則附則第2項に基づき、令和5年度までの事業期間となりました。	—
令和3年度	クラブ員を増やすためのスクエアダンス講習会の講師謝礼	29,250円
令和4年度	クラブ員を増やすためのスクエアダンス講習会の講師謝礼	100,000円
令和5年度	クラブ員を増やすためのスクエアダンス講習会の講師謝礼	96,750円

- ・野田スクエアダンスクラブ講習会 43 回開催、自主練習会 7 回開催
- ・姉妹倶楽部の新設(土曜日) 名称；SDC 野田 White Storks (愛称；コウノトリ)
- ・合同卒業式の開催 (9月18日) 6名卒業
- ・野田市文化祭にて舞台発表 (11月11日)

《実施した取組の写真》



合同卒業式 (2023年9月18日)



講習会 (2024年1月29日)

1) 組織基盤強化支援

③マミック ウィンド（継続3年目）〈令和3年度採択〉

代 表 者	川本 あゆみ	担 当 者	安間 枝里	 ファミリーコンサート
連 絡 先	070-4116-7707（事務所） mamic.wind@gmail.com（事務所）			
設立年月日	H30年 12月7日	会 員 数	26 人	
入 会 資 格	活動の趣旨に賛同、協力でき且つ音楽経験のある母親			
活 動 内 容	・ 母親達が集まるブラスバンドで吹奏楽を地域イベントや自主企画を通して、団員、その子どもや地域の子ども達と交流を図り音楽を楽しむ場を提供する。 ・ 子育て世帯の母親の息抜きの場となるよう子育て支援活動を図る。			
ホームページ	https://mamic-wind.amebaownd.com/			
主な活動地域	市内全域			
活 動 分 類	主 な 活 動	学術・文化・芸術・スポーツ		
	従とする活動	まちづくり、子どもの健全育成、観光の振興		

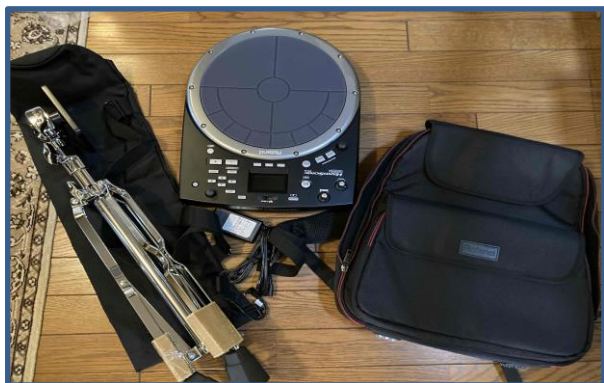
令和5年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実 施 内 容	補助金額
令和3年度	合奏曲のレパートリーを増やすための楽器（シロフォン）の購入	100,000 円
令和4年度	合奏曲のレパートリーを増やすための楽器（ドラムセット）の購入	100,000 円
令和5年度	合奏曲のレパートリーを増やすための楽器（電子パーカッションの購入）	100,000 円

- ・楽器が増えた事で取り組める曲や演奏ジャンルの幅が広がり、練習意欲にも繋がった。
- ・特別な演奏技術を必要としない電子パーカッションは、打楽器パート以外の団員も操作でき、新しい楽器への挑戦ができ、新しい音楽の楽しみが広がった。
- ・音量操作が自由で運搬が軽く、演奏場所を選ばないため、今後は地域と交流できるイベントでも積極的に活用していきたい。

《実施した取組の写真》



＜購入した電子パーカッション＞
令和5年5月18日撮影



＜関宿幼少合同音楽会クリスマスコンサート＞
令和5年12月3日撮影

1) 組織基盤強化支援

④ラムネのビー玉 (継続3年目) <令和3年度採択>

代 表 者	山崎 こす恵	担 当 者	山崎 こす恵	
連 絡 先	070-4145-8647 (代表者) biidama.pikapika@gmail.com (代表者)			
設立年月日	令和元年 10月1日	会 員 数	11人	
入 会 資 格	特になし			
活 動 内 容	全ての子ども、また、その子どもに関わる大人たちが、居場所を通し、よりそいあい、共感し合うことで、心身の負担を軽減できる安心して一息つける場を提供する。			
ホームページ	https://biidamapikapika.wixsite.com/ramune2			
主な活動地域	市内全域			
活 動 分 類	主な活動	子どもの健全育成		
	従とする活動	社会教育/地域安全活動/他団体との連携・助言・援助等		

令和5年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実 施 内 容	補助金額
令和3年度	居場所利用児童の昼食やミニおやつ子ども食堂開催のための備品・消耗品等の購入	100,000円
令和4年度	不登校の子どもの居場所づくりのための食育・野外活動及び芸術体験に係る経費	100,000円
令和5年度	不登校の子どもの居場所づくりやいたずら工房、みんなの食堂開催に係る経費	100,000円

- ・不登校の子どもの居場所づくりでは、自分たちでやりたいことを企画し実施するまで遂行でき、自信をつけ意欲的に取り組むことができました。
- ・いたずら工房では、色々な工作体験ができ、幼児から中学生まで30名の参加があり毎年参加してくださる子ども達も多数おり、楽しみにしてくださっています。
- ・みんなの食堂を毎月第2火曜日に開催し、毎回50人の方にお弁当を届けることができて地域に認知され喜ばれる存在となりました。ボランティアに居場所の子ども達も参加して社会性を持つ体験もできました。

《実施した取組の写真》

いたずら工房 令和6年3月20日



みんなの食堂 令和6年3月12日



2) 事業発展支援

①認定 NPO 法人東葛後見人の会 野田支部 <令和 5 年度採択>

代 表 者	加藤 幸生	担 当 者	神山憲次郎	
連 絡 先	04-7138-2573（担当者） 090-4452-5275（担当者）			
設立年月日	平成23年 2月	会 員 数	52人	
入 会 資 格	なし			
活 動 内 容	・成年後見制度の普及・啓発活動 ・成年後見制度に係る業務（受任、財産管理・身上保護など） ・市民後見人の養成			
ホームページ	—			
主な活動地域	市内全域			
活 動 分 類	主な活動	人権の擁護・平和推進		
	従とする活動	保健・医療・福祉/他団体との連携・助言・援助等		

令和5年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実 施 内 容	補助金額
令和5年度	各種講演会等で使用するパソコン、プロジェクター等の購入	186,000円

- ・パソコン機器購入により、今まで当会の本部（我孫子市）や他支部からの借入れが無くなり、講演会、研修会等での効率化・利便性が大幅に向上し、活動に大いに役立っています
- ・パワーポイントとプロジェクターを活用した講演内容・原稿作成にも、意欲的に取り組みが可能になりました。
- ・月例会（月 1 回）や学習会でのマイク使用により、活発な意見交換・議論がされるようになりました。
- ・講演会4回、研修会2回行い「成年後見制度」等の啓蒙活動をしています。
- ・また、ミニ講演会・施設・グループ等への講師派遣も行っています。

《実施した取組の写真》



購入した ノートパソコン
プロジェクター
レーザーポインター
ワイヤレスマイク付スピーカー



しみん講座「遺言・相続」の話
（令和6年1月20日）

2) 事業発展支援

②三線グループ「かなさんど」

＜令和5年度採択＞

代 表 者	飯野 雅通	担 当 者	飯野 雅通	
連 絡 先	090-3684-2855（代表者） tokyo.ar.iino@gmail.com（代表者）			
設立年月日	平成30年 1月	会 員 数	19人	
入 会 資 格	市内または近郊に在住し、自力で練習等に 参加できる方			
活 動 内 容	沖縄伝統楽器「三線」の演奏を通じて、各種イベントの参加や施設訪問等を行いながら、地域の活性化及び進行を図るとともに、会員相互の融和協調、親睦を図っています。			
ホームページ	—			
主な活動地域	市内全域及び近隣市			
活 動 分 類	主な活動	学術・文化・芸術・スポーツ		
	従とする活動	保健・医療・福祉/まちづくり/地域安全活動		

令和5年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実 施 内 容	補助金額
令和5年度	活動の幅を広げるためのキーボードアンプや太鼓の購入、演奏体験を通しての会員拡大のための三線の購入及びイベント会場での団体のPR等のためのTシャツの購入	198,000円

- ・キーボードアンプを購入したことにより、やすらぎの郷でのイベントや関宿城にて開催される「一期一会の販売会」へのフルメンバーでの出演が可能になった。キーボードアンプからギターや三線が相当な音量が出せるようになり今まで苦悩していた音響機材の問題が解決され、野外や大型ステージへの対応が可能となり活動の分野が広がった。
- ・新たな三線や太鼓を持つことにより、気軽に演奏体験者を勧誘しやすくなり、実際に入会に繋がったメンバーもいる。そして、当団体の目的である「沖縄音楽」をより濃厚に演出することができた。
- ・チームTシャツを制作することにより、イベント会場内での当チームのPR、また、チーム内の結束をより強める成果を得られた。

《実施した取組の写真》



購入した
キーボードアンプ
(2023年11月
19日撮影)



イベントでの演奏体験
購入した太鼓と三線で
(2023年11月19日撮影)



購入したTシャツ
(2023年11月18日撮影)

2) 事業発展支援

③のだスポレクファミリークラブ

＜令和5年度採択＞

代 表 者	鈴木 修三	担 当 者	堤 芳朗	
連 絡 先	04-7124-0316（担当者） 090-1059-5949（担当者）			
設立年月日	平成14年 12月	会 員 数	150人	
入 会 資 格	小学生以上			
活 動 内 容	総合型地域スポーツクラブとして、市民のスポーツ活動や文化活動への参加を推進し、もって健康で明るく豊かな生活をともに楽しむ。			
ホームページ	—			
主な活動地域	市内全域			
活 動 分 類	主な活動	学術・文化・芸術・スポーツ		
	従とする活動	まちづくり/社会教育/子どもの健全育成		

令和5年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実 施 内 容	補助金額
令和5年度	会員拡大や現会員の技術の向上を図るための卓球スクールの開催、外部講師謝礼、卓球玉の購入等 ※外部講師確保の都合上、当初延べ72人の予定が64人となり、清算で減額となりました。	139,714円

- ・ 外部公認コーチを招聘し、本人意向を尊重しながらの苦手克服を中心とした技術を学ぶことで、スクール生が自身の変化を感じ取ることに繋がり、技術向上の機会創出と会員拡大に役立つことが実感できました。
- ・ 総合型地域スポーツクラブとして学校部活の外部委託等含め、今後運営継続していくためのモデル事業として基礎をつくることができました。

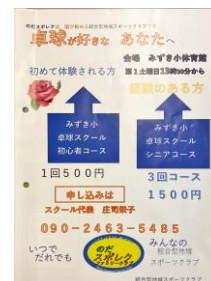
《実施した取組の写真》



卓球スクール『みずき小』



卓球スクール『北部中』



卓球スクール
参加者募集チラシ

(5) これまでの交付実績

<令和4年度交付団体>

1) 組織基盤強化支援

	No.	団体名	取組内容	補助金額
継続 4 年 目	1	NPO法人 まめ塾 (令和元年度採択) ※	プログラミング教室開催のための ロボットアームのレンタル	100,000 円
継続 3 年 目	2	千葉PECSサークル	PECSの研修会や講演会による 啓発活動及び実践用のタブレット の購入	100,000 円
	3	野田スクエアダンス クラブ	クラブ員を増やすためのスクエア ダンス講習会の講師謝礼	100,000 円
	4	あいねこ	動物愛護のための保護猫の捕獲機 の購入等	100,000 円
継続 2 年 目	5	マミック ウィンド	合奏曲のレパートリーを広げるた めの楽器(ドラムセット)の購入	100,000 円
	6	ラムネのビー玉	不登校の子どもの居場所づくりの ための食育・野外活動及び芸術体験 に係る経費	100,000 円
小 計				600,000 円

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、野田市市民活動団体支援補助金交付規則附則第2項に基づき、補助期間の最終年度が令和3年度から令和4年度に変更となっています。

2) 事業発展支援

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	天空 (よさこいソーラン)	練習やイベント参加のためのワイヤレスアンプ等の音響機器及び鳴子の購入	200,000 円
2	和の響会	訪問演奏会用のアンプスピーカー等の音響機器の購入及び団体紹介パンフレットの作成	124,000 円
3	公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター千葉県支部 ※令和5年4月 一般⇒公益認定	エンディングノートセミナー(講演会、ワークショップ)開催のための会場使用料、チラシ及びエンディングノートの印刷代 ※関係機関との調整等で3回予定のセミナーが2回となり、また、会員が講師となったことにより清算で減額となりました。	32,192 円
4	野田もの知り検定企画実行委員会 ※補助事業の一部縮小により清算で減額となりました。	大型プリンター購入による運営コスト低減化、GIGAスクールへの野田もの知りクイズサイトの制作及びちびっこ野田検定の実施	71,840 円
小 計			428,032 円
令和4年度(10団体) 合 計			1,028,032 円

＜令和３年度交付団体＞

１）組織基盤強化支援

	No.	団体名	取組内容	補助金額
継続 ３ 年 目	1	野田よさこい躍り協議会	新曲をオンライン動画配信により PRするためのプロモーションビ デオの制作	100,000 円
	2	NPO法人まめ塾	プログラミング教室開催のための ロボットアームのレンタル	70,785 円
	3	爆笑 星の座	新規団員募集のための宣伝や チラシ作成のためのパソコン・ プリンターの購入	95,971 円
継続 ２ 年 目	4	千葉PECSサークル	研修会や講演会による啓発活動及 びスクリーンの購入	100,000 円
	5	野田スクエアダンスクラブ	クラブ員を増やすためのスクエア ダンス講習会の講師謝礼	29,250 円
	6	あいねこ	動物愛護のための保護猫の捕獲器 の購入等	100,000 円
新規	7	マミック ウィンド	合奏曲のレパートリーを増すため の楽器（シロフォン）の購入	100,000 円
	8	ラムネのビー玉	居場所利用児童の昼食やミニおや つ子ども食堂開催のための備品・ 消耗品の購入等	100,000 円
小 計				696,006 円

※NPO法人まめ塾及び野田スクエアダンスクラブは、新型コロナウイルス感
染症拡大防止のため、補助事業の一部を実施することができませんでした。
爆笑星の座は、補助事業の清算により減額となりました。

２）事業発展支援

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	野田マジッククラブ	マジック演目幅の拡大とマジック 技術の向上を図るための撮影・ 映写機一式購入	184,400 円
2	介護・認知症の家族と歩む会・野田	認知症講座、ワークショップ等の 開催	135,000 円
3	雲雀ハーモニカクラブ	会員の増員を図るためのホーム ページの作成	120,000 円
4	大江戸相撲甚句会	相撲甚句公演用衣装の購入	200,000 円
小 計			639,400 円

令和３年度（１２団体） 合 計	1,335,406 円
-----------------	-------------

＜令和２年度交付団体＞

１）組織基盤強化支援

	No.	団体名	取組内容	補助金額
継続 ２ 年 目	1	野田よさこい躍り協議会	よさこい躍り普及のための蛙のお面の購入	100,000 円
	2	NPO法人まめ塾	プログラミング教室で使用する機材の賃借	—
	3	爆笑 星の座	福祉施設訪問用の名入りＴシャツ、新演目衣装の購入	100,000 円
新規	4	千葉PECSサークル	ペクスカード普及研修会開催のためのプロジェクター等の購入、講師謝礼	62,000 円
	5	野田スクエアダンスクラブ	クラブ員を増やすためのスクエアダンス講習会の開催のための講師謝礼	—
	6	あいねこ	保護猫用の捕獲器、輸送用のキャリーケース等の購入及びホームページ作成	100,000 円
小 計				362,000 円

※NPO法人まめ塾、千葉PECSサークル及び野田スクエアダンスクラブは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和２年度の補助事業の全部又は一部の実施が難しいことから、野田市民活動団体支援補助金交付規則附則第２項に基づき、令和３年度以降に実施することとなりました。

２）事業発展支援

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	認定NPO法人東葛後見人の会 野田支部	市民後見人養成講座、老後の安心講座等の開催	140,000 円
2	園芸ファーム お〜い船形促進隊	園芸福祉のための農機具・農業資材購入、園芸福祉講座の開催	200,000 円
3	野田エコライフ推進の会	温暖化防止のための啓発資料の作成	100,000 円
4	特定非営利活動法人 そい・びーんず	NPO法人活性化のための入会案内パンフレット作成	90,000 円
小 計			530,000 円
令和２年度（１０団体） 合 計			892,000 円

＜令和元年度交付団体＞

1) 組織基盤強化支援

	No.	団体名	取組内容	補助金額
継続 3 年 目	1	野田もの知り検定企画実行委員会	野田もの知りクイズ集の作成	100,000 円
	2	野田ガーデニングクラブ	オープンガーデンのポスター等の作成、研修会の実施	100,000 円
新規	3	野田よさこい躍り協議会	オリジナルCD・DVDの作成	100,000 円
	4	NPO法人まめ塾	プログラミング教室で使用する機材の賃借	100,000 円
	5	爆笑 星の座	音響機器の購入	100,000 円
小 計				500,000 円

2) 事業発展支援

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	特定非営利活動法人野田子ども劇場	映画上映会の開催	200,000 円
2	特定非営利活動法人 野田市総合型地域スポーツクラブ	サッカーゴールの購入、指導者養成講習会への参加	190,000 円
3	おもちゃ病院 野田	のぼり、横断幕、案内板の作成、修理用消耗品の購入	70,000 円
小 計			460,000 円

令和元年度（8団体） 合 計	960,000 円
----------------	-----------

＜平成30年度交付団体＞

1) 組織基盤強化支援

	No.	団体名	取組内容	補助金額
継続 2 年 目	1	野田もの知り検定企画実行委員会	クイズ集の作成等	100,000 円
	2	野田ガーデニングクラブ	研修会の実施、ガイドブック等の作成	100,000 円
新規	3	学習支援ボランティア	コピー機の購入等	200,000 円
小 計				400,000 円

2) 事業発展支援

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	NPO法人学区安全サポートクラブ	パソコン等の購入、会報の作成	300,000 円

平成30年度（4団体）	合 計	700,000 円
-------------	-----	-----------

＜平成29年度交付団体＞

1) 組織基盤強化支援

	No.	団体名	取組内容	補助金額
新規	1	野田もの知り検定企画実行委員会	クイズ集等の作成	100,000 円
	2	野田ガーデニングクラブ	研修会の実施、ガイドブック等の作成	100,000 円
小 計				200,000 円

2) 事業発展支援

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	むぎの会	音響機器の購入	300,000 円
2	野田市中途失聴者・難聴者の集い 「みみづくの会」	特別記念講演会 「耳・聞こえの講演会」の実施	280,000 円
3	唄と踊りとお話と 直寿会	ミニバトン、花笠等の購入	110,000 円
4	野田のてんとう虫を守る会	テーブル等の備品、消耗品の購入	96,000 円
5	尾崎・子供を守る会	雨具、帽子等の購入	142,000 円
小 計			928,000 円

平成29年度（7団体）	合 計	1,128,000 円
-------------	-----	-------------

野田市役所 市民生活部 市民生活課

住所：野田市鶴奉7-1 野田市役所 2階

電話：04-7123-1083（直通）

野田市市民活動支援センター

住 所 野田市鶴奉5-1 総合福祉会館3階

電 話 04-7197-1543

FAX 04-7197-1643

メール noda.siminkatudo@bz04.plala.or.jp